

# 議会運営委員会会議録

(令和7年7月7日)

愛 南 町 議 会

# 愛南町議会議会運営委員会会議録

本日の会議 令和7年7月7日（月）  
招集場所 議員協議会室

## 出席委員

|     |         |      |         |
|-----|---------|------|---------|
| 委員長 | 原 田 達 也 | 副委員長 | 鷹 野 正 志 |
| 委員  | 尾 崎 恵 一 | 委員   | 池 田 栄 次 |
| 委員  | 金 繁 典 子 |      |         |

## 欠席委員

|    |         |
|----|---------|
| 委員 | 嘉 喜 山 茂 |
|----|---------|

## 出席委員外議員

|    |         |
|----|---------|
| 議長 | 吉 田 茂 生 |
|----|---------|

## 傍聴委員外議員

なし

## 職務のため出席した者

|        |         |    |         |
|--------|---------|----|---------|
| 議会事務局長 | 土 居 章 二 | 主幹 | 尾 川 美 保 |
| 係長     | 山 口 昌   |    |         |

## 説明のため出席した者

（総務課）

|    |       |
|----|-------|
| 課長 | 濱 哲 也 |
|----|-------|

（企画財政課）

|    |         |
|----|---------|
| 課長 | 清 水 雅 人 |
|----|---------|

## 本日の委員会に付した案件

### 【協議事項】

- （１） 議事日程について
- （２） 議案の取り扱いについて
- （３） その他

|     |        |
|-----|--------|
| 開 会 | 10時00分 |
| 閉 会 | 10時17分 |

○**鷹野副委員長** 失礼いたします。皆さん、おはようございます。定刻になりましたので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。まず、委員長、挨拶をお願いいたします。

○**原田委員長** 皆さん、おはようございます。今日は令和7年の7月7日、7が3つそろいます。何かいいことがあるかも知れません。

今日はそういうことで、議会運営委員会を開催ということで、皆さんに御案内をいたしましたところ、御出席を、大変な猛暑の中、御出席をいただきありがとうございます。明後日の9日に臨時会が開催されますので、今日はその臨時会の内容について皆さんでいろいろと協議をしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、本日、嘉喜山委員から欠席届が出されておりますので、御報告をしておきます。それと、今日の委員会、試験的に撮影をするようにしておりますので、御了承いただきたいと思います。それではどうぞよろしくお願いいたします。

○**鷹野副委員長** ありがとうございます。それでは協議に移りますが、これより先は委員長の進行をお願いいたします。

○**原田委員長** それでは早速、協議に入ります。まず、議事日程についてですが、会議録署名議員は、8番、石川議員、9番、金繁議員をお願いいたします。

それと、会期の日程なんですが、7月9日、この1日だけです。そして次の、2番の議案の取扱いについてですが、理事者提案に関するものが3案、承認が1案、補正予算が2案ございます。

それでは、理事者提案に係る議案について説明を求めます。最初に、濱総務課長から承認の議案についての説明をお願いいたします。

濱総務課長

○**濱総務課長** それでは、承認第4号、専決処分第4号の承認を求めることについて（損害賠償の和解について）を説明します。議案書は紙媒体になります。

本案は、あいなんバスの運行中に起きた乗客に対する人身事故に関し、相手側と損害賠償の和解をするため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたので、議会にその承認をいただきたく提案するものです。

和解の相手方及び和解の金額は記載のとおりですが、事故の概要につきまして、本年3月21日にあいなんバスを御在所集会所から城辺営業所へ向けて運行していたところ、愛南町広見の町道赤坂開拓線において落石を確認しました。それを避けるためにハンドルを切ったことにより、その反動で乗客3名のうち1名が座席から転倒し、負傷したものであります。

当日は私が提案説明をします。以上で総務課からの説明を終わります。

○**原田委員長** ただいま説明がありましたが、この件につきまして何か御質疑がございませんか。尾崎委員。

○**尾崎委員** 急ハンドルによって座席から投げ出されたということなんですけれども、これについては、シートベルトはどうなんでしょうか、着用の義務とか、そういうのはないんですか。

シートベルトですね。通常、宇和島自動なんかの路線バスについてはシートベルトの着用の義務はないかと認識しておるんですが、このあいなんバスにおいても義務的なことにはなってはいないんでしょうか。

○**原田委員長** 濱総務課長。

○**濱総務課長** おそらく宇和島自動車も本来はシートベルト、乗客もシートベルトを着用してくださいというアナウンスが流れると思います。

で、あいなんバスにおいてもシートベルトの着用義務はありましたが、この方はちょっとしていなかったということになります。

以上です。

○**原田委員長** 尾崎議員。

○尾崎委員 今後のことなんですけれども、こういったことが今後も起きないとは限りませんので、注意喚起なりをその都度するというようなことを考えられたらどうかと思うのですが、この点についていかがでしょうか。

○原田委員長 濱総務課長。

○濱総務課長 この件につきましては、事故発生後すぐに運行を委託している事業者に対しまして、口頭での注意喚起を行っております。そして改めて安全運転に関する指導や確認を徹底したいというふうに思っております。  
以上です。

○原田委員長 ほかにございませんか。  
鷹野副委員長。

○鷹野副委員長 出しているスピードとかその辺、事情聴取とかで分かっているんでしょうか。  
それと、先ほどのそのシートベルトの義務ということなんですけど、例えば、今、アナウンスはあれ自動になっているんですかね。自動になっておったら、随時、定期的に、乗車の場合はシートベルトを着用願います、義務あるかどうか分からないんですけど、そういったアナウンスを中に入れるとか、そういったふうにすれば少しでも事故減少につながるのではないかなとは思っていますが、その辺いかがでしょうか。

○原田委員長 濱総務課長。

○濱総務課長 あいなんバスにそのアナウンスの機能が今のところ付いておりませんので、またちょっと、今後研究させていただきたいと思います。  
(「スピード」と言う者あり)

○濱総務課長 スピードにつきましては、カメラを付けておりますので、そのカメラを検証したところ、スピード超過とかっていうことではありません。とにかく、ドライバーの、いわゆる落石を確認したとっさの判断でございますので、それを乗り上げてしまうともっと大きな事故になっていたと思われます。事故を未然に回避するというとっさの行動では、不幸中の幸いですけれども被害に遭われた方も軽症で済んでおりますし、ドライバーも賢明の判断だったと私は思っております。  
以上です。

○原田委員長 鷹野副委員長。

○鷹野副委員長 ぜひそういうアナウンス機能がないとなれば、やっぱり委託しているその運送会社に随時言ってもらうような、そういった指導っていうか、それをお願いするのと、この和解金は保険から払われているんでしょうか。

○原田委員長 濱総務課長。

○濱総務課長 声掛けのほうは今後、徹底していきたいというふうには思っております。そして保険金のほうは、保険会社のほうから直接支払われております。  
以上です。

○原田委員長 ほかにございませんか。

ないようですので、次に清水企画財政課長から補正予算の議案についての説明を求めます。  
清水企画財政課長。

○清水企画財政課長 最初に、第49号議案、令和7年度愛南町一般会計補正予算（第2号）について、7月補正予算概要説明書により説明いたしますので、概要説明書の3ページを御覧ください。

今回の一般会計補正予算は、先般の議員全員協議会で説明いたしましたが、物価高騰重点支援地方交付金関連及び学校施設防災機能強化事業関連の経費として5,644万3,000円を追加し、予算総額を187億5,645万6,000円とするものであります。

歳入につきましては、10款地方交付税は1,258万円の増額、14款国庫支出金は

1, 446万3, 000円の増額、21款町債は2, 940万円の増額。

歳出につきましては、2款総務費は4万3, 000円の増額、4款衛生費は2, 696万4, 000円の増額、10款教育費は2, 943万6, 000円の増額となっております。

内容は掲載のとおりです。4ページ以降に事業の詳細説明を添付しておりますので、後ほど御覧ください。

当日は木原副町長が提案説明いたします。

続きまして、第50号議案、令和7年度愛南町上水道事業会計補正予算（第2号）についてです。予算書の7ページを御覧ください。

こちらにも物価高騰重点支援地方交付金関連として、水道事業収益の給水収益を2, 557万8, 000円減額し、同額を他会計補助金として増額するものでございます。

当日は中道水道課長が提案説明をいたします。

以上です。

○原田委員長 ただいま説明が終わりました。この件について何か御質疑ございませんか。

（「なし」と言う者あり）

○原田委員長 質疑がないようですので、続いて、議案の審議方法についてですが、補正予算の質疑の方法ですが、第49号議案の一般会計補正予算については、歳出歳入それぞれ全般を通じて質疑を行うということによろしいでしょうか。

（「はい」と言う者あり）

○原田委員長 続いて、第50号議案の上水道事業会計補正予算については、予算書全般を通じて質疑を行うということによろしいでしょうか。

（「はい」と言う者あり）

○原田委員長 続いて、その他として、今回の臨時会、案件もこういうように少ないですので、執行部の出席については、このタブレットに先ほど載せたんですが、あの案によろしいでしょうか。

（「はい」と言う者あり）

○原田委員長 いいですか。じゃあそのようにします。

あとは事務局、何かあったかね、あと。

○土居事務局長 大丈夫です。

○原田委員長 いいかね。じゃあ、以上で終了したいと思います。

（発言する者あり）

○原田委員長 じゃあ執行部の退席をお願いします。

（執行部退席）

○原田委員長 では、その他として、何か御意見ございませんかね。

金繁委員。

○金繁委員 先日、広報特別委員会を開きまして、今度の9月号の編集について話し合いをしました。

その中で、もし町民との意見交換会、議会報告会を開くのであれば、原稿を頂ければ9月号に載せることが可能ということで、日程だけでももしできれば決めていただければ載せられますので、御検討いただければと思います。

○原田委員長 今、金繁委員のほうから、意見交換会の件で、日程をなるべく早く決めてほしいということなんですが、これ載せるのに締切りは、いつ頃までに決めたらいいですかね。

金繁委員。

○金繁委員 一応8月のお盆頃が最終の原稿の締切りです。できれば、修正とかも考えれば、8月上旬ぐらいには頂きたいところですが、なのでまだ1か月近くありますので、日程は十分検討していただけるかなとは思いますが、ぜひお願いします。

○原田委員長 今回、今年ですね、どういう方法でやるかというのをやっぱり最初に検討しないと

いけませんので、せっかくの機会ですので何か案でもあれば。

議長、何か、議長の案があればお願いします。

○吉田議長 御指名でございますので発言をさせていただきます。

理事者のほうが、町長も積極的にこう出向いていくということで、そういう動きになっていきますので、議会としても最低ですね、議会日より、議会の後の報告会だけは最低限必要じゃないかなと私的には思います。

で、その中で、前回、町民の方から御提案がありまして、特定の団体ではなくて、幅広く町民の方の意見を聞いてほしいという要望もございました。

だからそういう面では、どこかの視察した議会のように、車座で、三、四人の議員が地区ごとにこう回っていきながら、意見を聞いて、それを議会に反映していくというふうな方法も必要じゃないかなと私的には思います。

以上です。

○原田委員長 今、議長のほうからそういった案が出ましたが、ほかに何かいい案でもあればお願いしたいと思います。

鷹野副委員長。

○鷹野副委員長 その広報に、予定ということで載せるのであれば、その締切りまでの、8月中旬までに一回この全協でも開いて、皆さんの意見なり、どういった内容であるかというその調整というか、それをしなきゃいけないというふうには思います。が、全協の予定は8月までにはあるんかいな。なし、ないよね。その辺と思います。全協せんといけんと。

○原田委員長 確かに今、鷹野副委員長の言うとおりで、それまでには全協をどうしても開いていただきたいと思いますので、また議長、事務局と相談して、日程を決めていただきたいと思います。なるべく早く。事務局、よろしいですかね。

○土居事務局長 はい。

○原田委員長 あとはほかに何かございせんか。前の全員協議会で、議運でいろいろやってくれという課題が結構ありましたので、それをまたなるべく早いうちにやっていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

いいかな、あとはもうないんですかね。じゃあ閉会の挨拶をよろしくお願いいたします。

○鷹野委員長 明後日の臨時会の今回、議運ということで、全議案は終わりました。

以上をもちまして議会運営委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

委員長